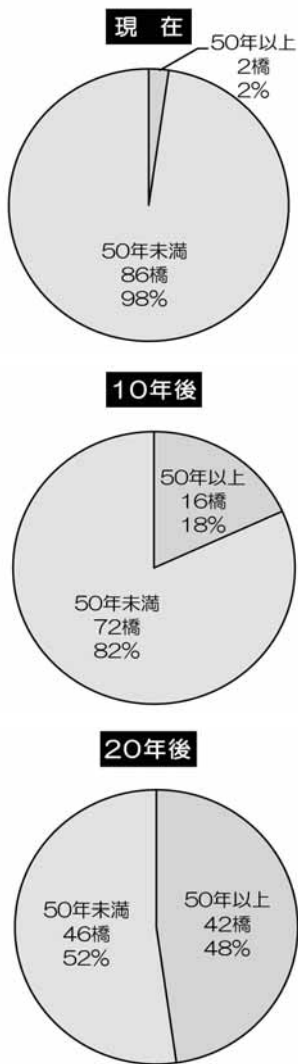


橋梁長寿命化修繕計画を策定

建設後 50 年以上を経過した場合の橋梁の割合



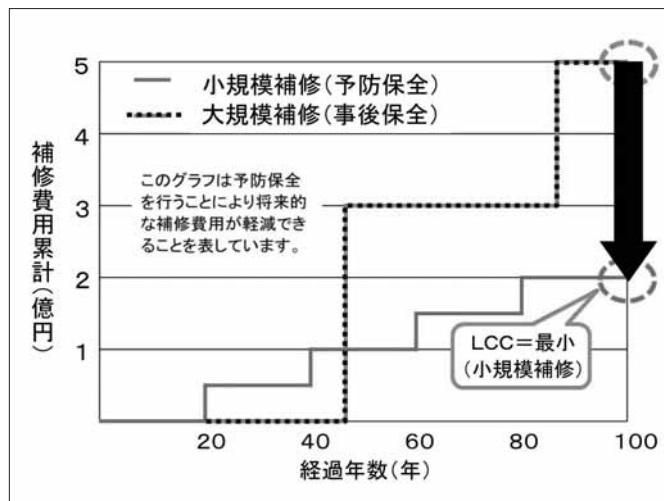
安平町が管理する町道橋は、現在88橋あり、このうち建設後50年以上経過している橋梁は、平成24年4月現在で2橋あります。
 これらの高齢化した橋梁は、年々増加し、10年後には16橋、20年後には42橋となり、今後急速に橋梁の高齢化が進み、将来的に修繕・架け替えに要する費用が増大することが見込まれます。
 このことから今後の修繕・架け替えに要する経費に対し、可能な限りコスト縮減への取組みが不可欠となるため、平成24年度において橋梁長寿命化修繕計画を策定しました。



↑ 鋼橋の塗装面の腐食



↑ 支承のモルタル欠損



橋梁長寿命化修繕計画とは…橋梁の状態を定期的に点検し、異常が認められる際には、致命的な欠陥が発現する前に速やかに対策を講じ、ライフサイクルコスト (LCC) の縮減を図る「予防保全」の考えに立った戦略的な維持管理・更新のことです。